

第2回西脇市立学校学習環境規模適正化検討会議の整理（案）

【説明・審議】 4-(1)

テーマ「新たな時代に適応していくために必要な、資質・能力や、教育のしくみについて」

① 「新たな時代に適応していくために必要な資質・能力」

- 人としての基礎・基本（根の部分）、心の教育
- 人間力（人間的魅力） 自己肯定感・自己有用感
- 基礎的読解力の育成
- 変化に対応する力
- 自然・社会に係る体験（実体験・協働体験）
- 自尊感情・社会性の育成
- 多様性への対応力
- コミュニケーション力
- グローバル化に対応する力
- 情報化に対応できる力（GIGAスクール）
- ふるさとへの愛着心（郷土愛・地域文化・誇りの伝承）

② 「新たな時代に適応していくために必要な教育のしくみについて」

- 子どもにとってより良い教育システム（子ども目線）
- 量的確保（児童生徒・教職員・専門職・地域スタッフ等）
…学校の楽しさ・安全・健康・課題対応・充実感・円滑運営・疲弊回避
クラス替え可能・過度な小規模化回避 等
- 一貫性・効率性（効果定着・徹底）
- 新たな教育制度導入拡大
- 弾力性（変化に対応）・独自性（にしわきならでは）
- 多様性への対応（最適化された個への対応）
- 子どもの居場所（個別への対応）
- クラス替えが可能な規模
- 人間力のある教員養成及び、教員育成環境
- 多様な学びの場における学びのシステム

③ 意見整理（提案）

- 本市の子どもたちに、創造社会に求められる資質・能力を培うため、望ましい学習環境を創造的に整備する。（創造社会 society5.0）
- 本市独自の特色ある教育推進、学習や指導の一貫性・効率性を高め、より高度・専門化する教育内容や多様化する個への対応、多機能化する学校組織の系統性ある運営のため、小中一貫教育に係る研究を推進する。